

顔認証技術はまだ実装すべきでない

1. 公平性

○人種差別（主に黒人）、性差別

誤認の可能性が異なる

→ 白人男性：高

黒人女性：低

治安維持部隊(警察)の利用

→ 選別に使われる懸念、差別の拡大



2.精度の未発達とプライバシー問題

<実例>

- iPhone Xの顔認証システムで、親子の顔の判別不可(2017)
- Apple Store 顔認証システムの誤認知による誤認逮捕(2018)
- ロンドン警察のライブ顔認証システムでの不一致(2019)

<プライバシーの懸念>

- 防犯対策で監視カメラに顔認証導入→非難の声

3. 実際の規制

- Microsoft, Amazon, IBM :

警察への顔認証技術提供に規制

- Googleをはじめとする多くのIT企業も

否定的意見

参考文献

- 「顔認識技術を禁止せよ」 黒人差別を受けハイテク大手の対応は？
<https://www.itmedia.co.jp/business/articles/2006/17/news017.html>
- 【顔認証システム】導入のメリット・デメリットとは？
<http://jinzainews.net/articles/khvOp>
- iPhone Xの「Face ID」が、10歳の少年に破られた——母親の顔認証がロック解除された“事件”の真相
<https://wired.jp/2017/11/16/son-unlocks-mothers-iphone-x/>
- 18歳男性がアップルを提訴--顔認証で誤認逮捕と主張、1120億円の賠償求める
<https://japan.cnet.com/article/35136221/>
- 警察の顔認識システムは8割が「無実」 英大学が報告書
<https://news.yahoo.co.jp/byline/kimuramasato/20190704-00132850/>